



2023年1月31日

各 位

会社名 株式会社 イメージワン  
代表者名 代表取締役社長 島岡 潤  
(コード番号 2667 東証スタンダード)  
問合せ先 取締役管理部長 大野 雅弘  
(TEL 03 - 5719 - 2180)

アリスタゴラ VC イスラエル・テクノロジーL.P. (ファンド) への出資契約の締結に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2022年8月25日付「第三者割当による新株式並びに第11回新株予約権及び第12回新株予約権(行使価額修正条項付)の発行に関するお知らせ」にて公表していた調達資金の使途、「②最先端テクノロジー企業への投資及び海外での販売による新たな市場創造事業」に記載されている「アリスタゴラ VC イスラエル・テクノロジーL.P. (ファンド)」(以下「本ファンド」)への出資契約の締結について決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

## 記

### 1. 出資の理由

イスラエルは第2のシリコンバレーとも呼ばれ最先端のイノベーションの研究開発を手掛けるハイテク企業が集積し、優良なスタートアップ企業も多数存在しております。特に、当社グループの事業領域であるヘルスケア事業における最先端テクノロジーでも、世界トップレベルの水準にあり、既に、X線・エコー診療のAI診療、発達障がい者向けDX診療等を手掛ける企業も多数存在しております。

本ファンドに出資することで、同ファンドの出資先・出資候補先だけでなく、本ファンドのジェネラル・パートナーが接した全ての企業(年間数百社に及びます。)の情報を効率的に得られることとなります。さらにその中から、当社グループの事業ニーズに適合する優良な企業との協業検討が可能になることから、本ファンドへの出資を行うことといたしました。

なお、本ファンドへの出資に関しては、2022年9月12日付「第三者割当による新株式並びに第11回新株予約権及び第12回新株予約権(行使価額修正条項付)の払込完了に関するお知らせ」で開示したように、新株予約権割当予定先が権利行使を行った後に実行するものとしたします。

### 2. ファンドの概要

名 称	アリスタゴラ VC イスラエル・テクノロジーL.P. (ファンド) (正式英語名称: Aristagora VC Israel Technology L.P.)
所 在 地	Maples Corporate Services Limited Umland House, South Church Street, PO Box 309, KY1-1104, Cayman Islands
設 立 根 拠 等	Exempted Limited Partnership Law (2018 Revision) of the Cayman Islands
設 立 目 的	経験豊富なイスラエルのジェネラル・パートナーと共に高いパフォーマンスを目指し、最先端テクノロジーの情報を求める日本企業と、市場を求めるイスラエルのイノベーション企業を結び付ける初の橋渡し役となること
組 成 日	2020年1月8日
出 資 総 額	未定(現在ファンドレイジング中のため)
出 資 者	本ファンド側の意向により非開示

業務執行組合員の概要 (無限責任組合員)	名称	Aristagora VC Israel GP L.P.
	所在地	Maples Corporate Services Limited Ugland House, South Church Street, PO Box 309, KY1-1104, Cayman Islands
	代表者の氏名	Gideon Ben-Zvi、Moshe Sarfaty、Anat Tila Cherni、篠田 丈
	事業内容	アリストゴラ VC イスラエル・テクノロジーL.P. (ファンド) の運用・管理
当社と本ファンド 及び業務執行組合員 との関係	当社と本ファンドとの関係	特にありません。
	当社と業務執行組合員との関係	大株主(愛宕グロース投資事業有限責任組合)の無限責任組合員の代表者が、当ファンドの業務執行組合員の代表者の中の1名となります。
存続期間	原則8年(イニシャル・クロージングから) *プラス2年(GPの判断で追加) *更にプラス2年(LPの合意も得る) 注:イニシャル・クロージングは2020年7月末	
投資対象先	イスラエルのスタートアップテクノロジー企業の株式又は株式に準ずる証券へ投資	

### 3. 当社出資額

出資額上限:約3百万米ドル(円貨:約3.9億円相当)

当初は、約1百万米ドル(円貨:約1.3億円)の出資を想定していましたが、当社グループの事業領域であるヘルスケア事業において、世界トップレベルの水準を擁す現地企業の情報のみならず、密接な協業検討を更に推進していく観点から、当社出資額上限迄増額することといたしました。

\*約1百万米ドル(円貨:約1.3億円相当)迄は、新株予約権行使分

\*上記を超えた出資は、必要に応じて、調達コストも勘案しつつ資金調達又は手元資金活用

### 4. 日程

取締役会決議日	2023年1月31日
契約締結日	2023年1月31日
出資日	キャピタルコール <sup>※1</sup> 方式に沿って順次出資予定 本ファンドへの出資タイミングは、業務執行組合員(Aristagora VC Israel GP L.P.)からの要請に基づき、順次上記出資総額範囲内で行っていく予定です。 ※1:投資家が約束したお金の一部を、投資会社が要求する法的権利

### 5. 今後の見通し

本件による当社グループの2023年9月期の連結業績に与える影響につきまして、現在精査中であり、今後、公表すべき事項が生じた場合は、速やかに開示いたします。

以上